

令和7年度 第2回計画変更
令和6年度 第1回計画変更
(令和3年度 着工)

草地畜産基盤整備事業
(草地整備型【道営草地整備事業】)

変更計画概要書

オホーツクサロマ地区

北海道オホーツク総合振興局

オホーツクサロマ地区 草地畜産基盤整備事業(草地整備型【道営草地整備事業】) 変更計画概要書

事業種	変更内容			変更の理由									
	地域	主要工事	事業費										
区画整理	○	○	○	事業量変更 ・受益農家の申し出による起伏修正Ⅰ、暗渠排水の事業量・事業費の減 ・湧水処理の取止めに伴う事業費の減									
1 地域													
事業種	区分 地目	現 計 画				変 更 計 画				変更の有無			
		田	畑	原野	その他	計	田	畑	原野		その他	計	
区画整理			363.5		0.1	363.6			363.2		0.1	363.3	有
合計			363.5		0.1	363.6			363.2		0.1	363.3	
2 主要工事計画													
(1) 事業種	区分 項目 名称	現 計 画				変 更 計 画				変更の有無			
		排水量 (m3/s)	貯水量 (千m3)	取水量 (m3/s)	受益面積 (ha)	排水量 (m3/s)	貯水量 (千m3)	取水量 (m3/s)	受益面積 (ha)				
(1) 農業用排水施設													

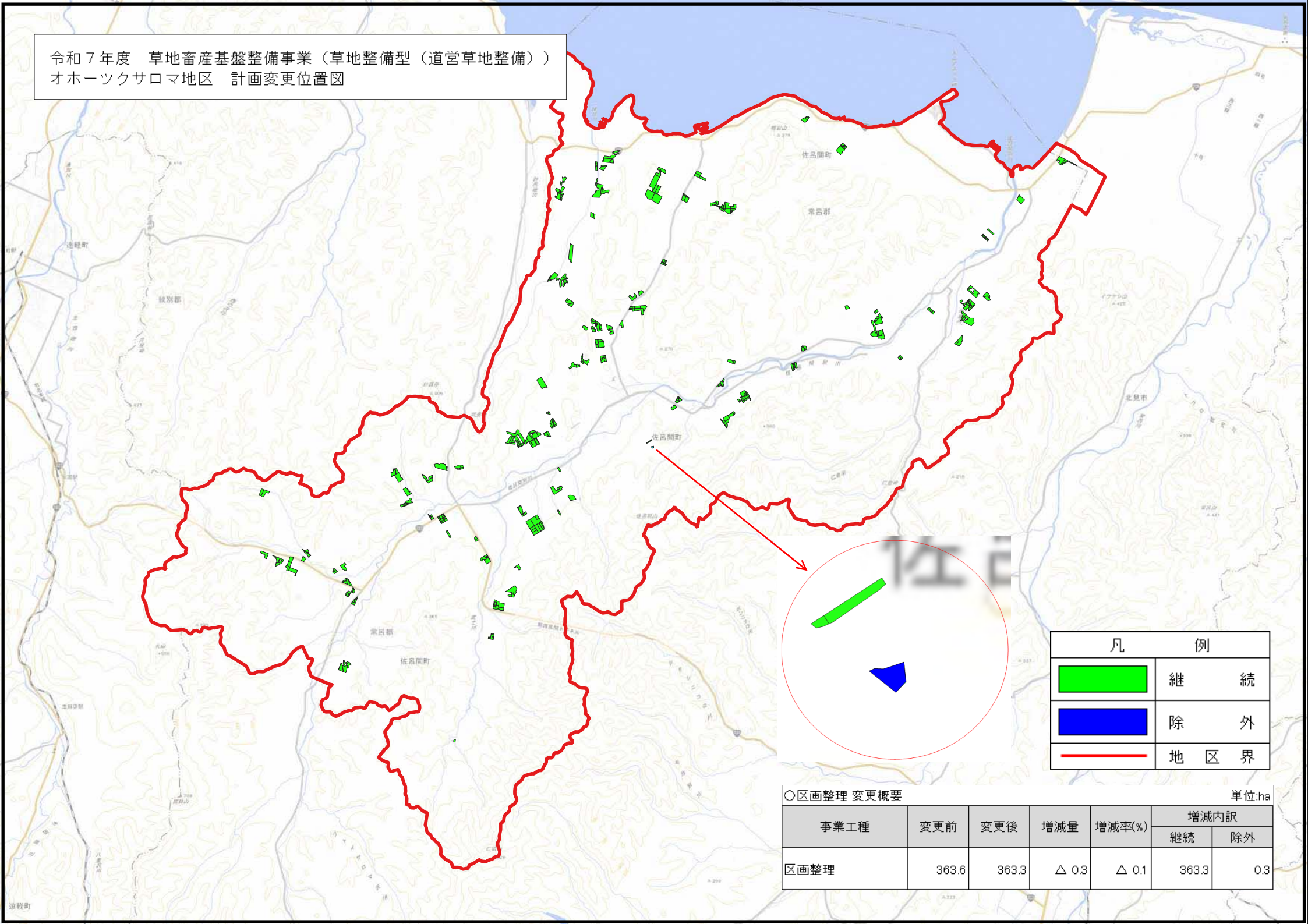
事業種	区分 項目 名称	現 計 画		変 更 計 画		変更の有無	
		延長(m)	受益面積 (ha)	延長(m)	受益面積 (ha)		
(2) 農業用排水路							
(3) 農業用排水路							
事業種	区分 項目 名称	現 計 画		変 更 計 画		変更の有無	
		延長(m)	受益面積 (ha)	延長(m)	受益面積 (ha)		
(4) 農業用道路							
事業種	区分 路線名	現 計 画		変 更 計 画		変更の有無	
		延長(m)	構造	延長(m)	構造		
(5) 農地保全施設							
事業種	工事種類	現計画		計画変更		変更の有無	
		受益面積(ha)		受益面積(ha)			
(6) その他改良保全							
(6) その他改良保全	区画整理	全体	363.6		363.3		有
		起伏修正Ⅰ		327.4		327.1	
		起伏修正Ⅱ		6.3		6.3	
		窪地修正(飼料畑)		0.6		0.6	
		暗渠排水(牧草畑)		22.4		22.1	
		暗渠排水(飼料畑)		17.0		17.0	
		心土破碎 草地造成Ⅱ		5.3 1.4		5.3 1.4	




3 事業費						
事業種	区分	現計画 (千円)	変更計画 (千円)	増減 (千円)	増減の内訳 (千円)	変更の有無
区画整理		546,000	516,300	-29,700	自然増減	-
					工法変更	-16,000
				事業量変更	-1,000	
				その他	-12,700	
					自然増減	
					工法変更	
					事業量変更	
					その他	
					自然増減	
					工法変更	
					事業量変更	
					その他	
					自然増減	
					工法変更	
					事業量変更	
					その他	
					自然増減	
					工法変更	
					事業量変更	
					その他	
					自然増減	
					工法変更	
					事業量変更	
					その他	
計		546,000	516,300	-29,700	自然増減 工法変更 事業量変更 その他	有

II 変更後の概要																					
1 目的 本地区は哺育育成センターやTMRセンター等の設置で農家の労働力を搾乳に集中させることで、乳量の増加を図るなど経営規模拡大やゆとりある農業経営確立のための振興が図られている。また、近年肉牛生産農家の法人化が進み、乳雄牛と交雑種牛の地域一貫生産が図られるなどの取組みによって、肉用牛飼養頭数が増加傾向にある。しかし地区内の土壌条件として、農地面積の約7割に重粘土土壌が分布しているため、草地整備の遅れや耕地面の起伏から共同収穫における効率作業の支障となっており、生育障害による生産性の低下も著しい状況となっている。このため、本事業により生産基盤を整備し、良質粗飼料確保や飼料自給率向上、作業性の向上を図り、地域担い手農家を中心に農業経営の安定化を目指す。																					
2 (1)地域の所在		北海道 常呂郡佐呂間町、北見市常呂町																			
(2)地域の現況																					
地域の所在及び現況	ア 地形	天北山系の山々を背景に東西に細長く延び、南から北に傾斜した丘陵地帯である。標高は0～50m																			
	イ 地質	洪積土																			
	ウ 土壌	泥炭土及び強粘土質																			
	エ 気象	<table border="1"> <tr> <td>平均気温</td> <td>5.7℃</td> <td>かんがい期平均気温</td> <td colspan="2">15.4℃</td> </tr> <tr> <td>平均降水量</td> <td>65.5mm</td> <td>積雪深</td> <td>-</td> <td>平均降水日数</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>根雪期間</td> <td colspan="2">12月3日～翌4月4日</td> <td>無霜期間</td> <td colspan="2">4月22日～11月6日</td> </tr> </table>				平均気温	5.7℃	かんがい期平均気温	15.4℃		平均降水量	65.5mm	積雪深	-	平均降水日数	-	根雪期間	12月3日～翌4月4日		無霜期間	4月22日～11月6日
平均気温	5.7℃	かんがい期平均気温	15.4℃																		
平均降水量	65.5mm	積雪深	-	平均降水日数	-																
根雪期間	12月3日～翌4月4日		無霜期間	4月22日～11月6日																	
オ 水利状況	放牧家畜を対象とした給配水の水源は、すべて営農用水を主として利用しているため、特に問題はない。																				
カ 営農状況	本地区は、酪農を基盤にピート・馬鈴薯・麦・大豆などの畑作との複合経営が特徴である。近年はカボチャやタマネギなどが栽培され、その品質は全国的にも高く評価されている。																				
キ 地域環境の概況	本地区の北方は一帯がサロマ湖に面し、東方に常呂町、西方に留辺蘆町、生田原町、湧別町、南方は北見市が接し、天北山系の山々を背景に東西に細長く延び、南から北に傾斜した丘陵地帯である。町の中央を流れるサロマ別川はサロマ湖へ注ぎ、流域一帯に肥沃な大地が広がっている。																				
(3)受益地積及び関係戸数 ※地区全体で記入。																					
		地目	田	畑	その他	計															
戸数		戸	ha	ha		ha															
現況	33			363.2	0.1	363.3															
計画	33			363.3		363.3															
3 (1)事業計画内容 区画整理(A=363.3ha)の整備を行い、農作物の生産性の向上・作業効率の向上を図り、また担い手農家の経営規模拡大と農地の集積を図ることで、安定的且つ効率的な農業経営の確立を目指す。																					
(2)環境との調和への配慮 基盤切盛りを行う場合は、河川等への土壌流出防止のためシート被覆により表土を保護する。また、暗渠排水整備に際しては、水質汚濁防止のため疎水材に貝殻を用いるほか、落口排水路の侵食対策及び汚濁防止対策を講じる。																					
4 工事又は管理の要領	主要工事計画	事業種	受益戸数(戸)	受益面積(ha)	事業量及び事業内容																
		区画整理	33	363.3	起伏修正Ⅰ(A=327.1ha)、起伏修正Ⅱ(A=6.3ha) 窪地修正(飼料畑)(A=0.6ha)、暗渠排水(牧草畑)(A=22.1ha) 暗渠排水(飼料畑)(A=17.0ha)、心土破砕(A=5.3ha) 草地造成Ⅱ(A=1.4ha)																
		施設名	管理団体名		管理方法																
	造成又は改良される施設の管理方法等	該当なし																			

換地計画の要領	5 (1)換地計画樹立の必要性							
	該当なし							
	(2)換地計画樹立の基本方針							
	ア 従前の土地の地積の基準							
	該当なし							
	イ 農用地集団の方法							
	換地区		地帯別、グループ別団地の設定		個人別換地の方法			
			位置選択		1戸当たりの目標団地数		区画畦畔の取り扱い	
	該当なし							
	ウ 非農用地の換地方針							
換地区		種類	非農用地区域の位置の概略	面積	換地の手法	換地取得予定者	その他	
該当なし				ha				
エ 清算の方法								
(3) 土地改良法第5条6項に規定する国有地等の編入承認に係る地積								
換地区		機能交換に係る土地			一般公有地	合計		
		国有地	道有地	市町村有地	計			
該当なし		ha	ha	ha	ha	ha		
(4)換地処分の特則								
該当なし								
費用の概算	事業種	事業費	負担区分			工期	関連事業費	備考
		千円	国	道	その他		千円	
	区画整理	516,300	千円 258,150	千円 129,075	千円 129,075	令和3年度 ～ 令和7年度		
	計	516,300	258,150	129,075	129,075			
効用	(1)事業効果							
	効果項目	食料の安定供給の確保に関する効果	農業の持続的発展に関する効果	農村の振興に関する効果	多面的機能の発揮に関する効果	その他	計(千円)	
	年総効果(便益)額	63,386				24,099	87,485	
	現況年総農業所得額						245,113	
	年総増加農業所得額	112,825				-	112,825	
	(2)事業の効用							
	項目	事業種	区画整理				全体	備考
	総便益額		1,816,041				1,816,041	
	総費用		548,172				548,172	
	総費用総便益比		3.31				3.31	
総所得償還率		4.1				4.1		
増加所得償還率		8.9				8.9		
他事業との関連	(1)農業部門内における他の事業との関係及び調整方法					9 計画(変更)概要図		
	該当なし					別図のとおり		
(2)農業部門外の事業との関係及び調整方法					10 その他			
該当なし					該当なし			

令和7年度 草地畜産基盤整備事業（草地整備型（道営草地整備））
オホーツクサロマ地区 計画変更位置図



凡 例	
	継 続
	除 外
	地 区 界

○区画整理 変更概要 単位:ha

事業工程	変更前	変更後	増減量	増減率(%)	増減内訳	
					継続	除外
区画整理	363.6	363.3	△ 0.3	△ 0.1	363.3	0.3